



愛媛県立
松山南高校
男子ハンドボール部

LET US INTRODUCE
OURSELVES

2年生 12人 (2)

1年生 5人 (2)

() はマネージャーです

※R6 11月現在

毎週月・木曜日が基本的に
休養日です。経験者は2年生
に1人なので、部員のほとん
どが初心者！

昨年からハンドボール専門
の先生が赴任され、より一層
練習に励んでいます。



令和6年度 3/23, 24 高知遠征

高知県で行われた“黒潮カップ”に今年も参加しました！2日間参加し、県外の様々なチームと計10戦行いました。その中で、技術面や集中力の向上が見られたと思います。試合の映像を振り返り、反省点を踏まえ、勝ちを目指してより一層練習に励みます🌀!!

試合終わりには、イオンに行ってお飯を食べたり、お菓子を買ったりしました。^^チームのみんなでこの2日間を共に過ごし、より絆が深まりました。

総体に向けて、私たちがらしく明るく楽しく元気よく、腹をくくって頑張ります！



令和6年度 2/8 1年生大会

1回戦 VS松山中央 8-9
今大会は人数不足のため、東温高校との合同チームで出場しました。1回戦は僅差で敗北してしまい、かなり悔しい結果となりました。

敗者戦 VS松山工業 12-27
2回戦目も敗北してしまいましたが、全員1回戦での反省を生かした積極的なプレーができていました。1年生のみの初の公式戦で学んだことを今後の練習で意識し、もっと成長していきます。



令和6年度 11/16 県新人

一回戦 VS松山中央 20-21

選抜大会の出場がかかった大事な一戦で、接戦の末、僅差で敗北してしまいました。チャンスのあるときや接戦のときに点を決めきることができず、点差を広げられなかったことが敗因だと思います。また、ディフェンスで間をつめることができていない場面があり、練習の中で改善していく必要があると感じました。

県総体に向けて、日々の練習を大切に頑張っていきたいです。



令和6年度 10/27 中予新人

敗者戦 VS松山商業 26-17

勝利を収めることができました！一回戦の反省を活かし、前回よりも積極的なプレーができました。また、一年生も出場し、とても良い経験になりました。

今回の勝利の喜びを忘れず、県新人に向けてこれからの練習に全力で取り組んでいきたいです。



令和6年度 10/20 中予新人

一回戦 VS 東温高校 14-16

今回も僅差で敗北してしまいました。前半はリードしていたものの、後半は東温高校の流れにのまれて逆転されてしまいました。

全体的にシュートの決定率が低かったため、今後の練習でシュートを沢山打ち、県新人までに決定率をあげられるよう頑張っていきたいです。



R6年度

7/6 国体選手選考会

1試合目 VS 新居浜工業

新チーム初試合でした！

会場内が暑く、熱中症ぎみの選手もいましたが、全員が40分間全力で走り抜くことができました。経験者の多い新居浜工業に対しても積極的にプレーすることができました。

ベンチからの応援の声が足りていないので、コートにいる選手だけでなく、ベンチにいる選手も戦っているということを忘れず、一人一人が声を出して応援していきたいです。



R6年度 7/7 国体選手選考会

2試合目 VS 松山商業

新チーム初勝利を収めることができました！この経験を活かして今後の試合に臨んでいきたいです。

3試合目 VS 新居浜西

1年生大会のときに4点差で敗北した新居浜西とのリベンジ戦で、点差は縮まったものの、再び敗北してしまいました。次こそは勝つことができるように、自主的に体幹トレーニングをして体づくりをしていきたいです。



令和6年度 6/1 県総体

1回戦 vs 今治西

勝つと地区予選で1点差で敗北した新田高校とのリベンジ戦、負けると3年生が引退する、という大事な一戦で、惜しくも11-12の1点差で敗北してしまいました。新人戦、地区予選に続いて3回目の1点差負けでした。

この悔しさを忘れず、新チームになっても先輩たちの我武者羅さを引き継ぎ、全員で練習から一生懸命我武者羅に取り組んでいきたいです。



令和6年度 4/20 中予地区予選

1回戦 VS 新田

県総体につながる大事な試合、15-16の1点差で敗北してしまいました。僅差ではあるものの、新人戦でもあと1歩届かなかったという苦しい記憶がよみがえる、私たちにとって重たい点差です。本番のために練習を頑張らないといけない。どんな練習であっても、ボールと相手を前にすれば勝負だという気持ちや姿勢が軽くなっていては勝てないことを、大会直前にみんなで話し合いました。試合中の雰囲気良さや、しっかり当たるDFができていたからこそ、球際の執着を強くし、目の前の1点にどれだけこだわることができるかが、勝敗を分けることをまた痛感しました。部員全員が同じ目標へ向かって、県総体に向けて全力で頑張りたいと思います。

